



## 喜多埜

### 御旅社七夕祭のご案内

本年も七月六日～七日の両日にわたって、茶屋町の御旅社にて、七夕祭を斎行致します。七夕は大陸の牽牛織女（彦星と織姫）の伝説と日本古来の天棚機比売（あめのたなばたひめ）の伝説とが相まって生まれた信仰といわれ、技芸の上達、恋愛成就を願う日とされ、笹の葉に願い事を記した短冊を結び星に祈りを捧げました。

当神社の御旅社において執り行われる七夕祭は、京都の北野天満宮に七月七日に行われる「御手洗祭（みたらしさい）」に倣い、神前に書道具を並べ供え、氏子崇敬者をはじめ参拝者みなさまの学問書道の上達を願い、また、御手洗の字の如く、心身の清浄を祈願致します。また、末社に玉姫稻荷神社という縁結び、女性守護の神さまをお祀りする所以から、縁結びにも御利益あらたかなるといわれ、特に若い女性からの信仰篤く、毎年、七夕祭の日には大変な人出で賑わいます。当日は、夕方午後四時から短冊奉納（一枚百円）などの行事を開始いたします。夏の夜に、それぞれのお願いを胸に、どうぞお参り下さい。

名称 七夕祭

日時 平成二十年七月六日～七日

午後四時～午後十時まで

場所 大阪市北区茶屋町十二番五号

網敷天神社 御旅社 境内

お問い合わせ 網敷天神社 御旅社まで

### 萩の葉

秋の七草のひとつに萩（ハギ）の花がありま  
す。万葉集にも詠まれる日本古来の植物です。  
この萩ですがその名の由来については様々あ  
りますが、一説に葉の形が歯の形に似ている  
から歯木と呼ばれ、それがハギの語源になっ  
たといわれています。（近世の歯ブラシである  
歯木（シボク）とは別）

一列に並んだ歯と、一枝に連なって生える  
葉が、そういわれればどことなく似ている気  
もします。今月四日からの一週間は歯の健康  
週間です。いつまでも萩の如く連なる歯であ  
るように、歯磨きをしっかりとしたいものです。

### 六月の旬

神事の際などに神さまにお供えする食べ物  
等の事を神饌（じんせん）といい、米・酒・塩・  
水などのお供え物が基本の神饌となります。

本来、順番や置き方など色々作法があります  
が、古来より日々の感謝を込めて、「旬のもの」  
をお供えする素直な心根こそが、神さまが一  
番お喜びになられるといわれています。

この六月に旬を迎えるものとして、

#### 【野菜】

枝豆、サヤエンドウ、トウモロコシ、タマ  
ネギなど。

#### 【果物】

梅、杏、スモモ、さくらんぼ、枇杷など。

#### 【魚介類】

鱈、鱈（キス）、飛魚、ホタテ、岩もずくなど。

#### 【その他】

杜若、菖蒲、紫陽花などの季節の花が見頃。  
梅雨の雨が夏の暑さを呼ぶこの季節。食中毒  
などに注意して、日々の糧に感謝しましょう。

#### 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜（神主）

白江 秀知

